

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

京阪グループ経営理念

人の暮らしに夢と希望と信頼のネットワークを築いて、快適な生活環境を創造し、社会に貢献する。

営業利益
43,000百万円以上親会社株主に帰属する
30,000百万円以上EBITDA
70,000百万円以上ROE
8%水準

② 中長期の経営戦略

1. 沿線再耕

駅を拠点に地域の特色を活かした都市開発とエリアマネジメントで美しい沿線を再生し、居住・来訪者を拡大。

3. 地球環境保全

BIOSTYLE環境アクション2030に基づき、省エネ鉄道車両・電気バス導入と太陽光発電等の脱炭素対応を推進。

2. 体験価値共創

京都観光ゴールデンルート（洛北～東山～伏見・宇治）の価値資源を磨き上げ、地域と共創して観光まちづくりを推進。

4. デジタル・トランスフォーメーション

デジタル技術活用で体験価値創出とグループ経営管理の高度化に取り組み、デジタル社会での競争力強化。

③ 対処すべき課題

① 安全安心の強化

- ・運輸業の存立基盤である安全安心への取組みをさらに強化
- ・新たな需要創造とオペレーション最適化による強固な事業構造構築

② 商業機能の進化

- ・多様化するライフスタイルに合わせた沿線商業の進化・発展
- ・観光商業の確立と収益拡大

③ 観光需要の取込み

- ・国内・インバウンド需要を視野に価値ある顧客体験を提供
- ・既存ホテルリニューアルによる高付加価値化と競争力強化

面接で使えるポイント

- ・2050年経営ビジョン「美しい京阪沿線、世界とつながる京阪グループへ」で、アジア・ワイドでの事業展開に挑戦。
- ・京都観光ゴールデンルートと京都・大阪をつなぐ観光コンテンツ創造で、持続可能な観光を推進。
- ・BIOSTYLE環境アクション2030で、省エネ鉄道車両・電気バス導入、太陽光発電設置など脱炭素に取り組む。

証券コード 9045

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）

－（推移を描ける期数の開示がありません）

暗記する数字3つ

連結売上高
3,325億円営業利益率
14.8%財務健康度
42点 /100点

将来性 曇り / 就活偏差値 60.5（当サイト算出の参考指標）

平均年収
813万円

陸運業内 13位/57社

平均年齢
43.8歳

陸運業内 30位/57社

平均勤続
19.3年

陸運業内 7位/57社

女性管理職
7.4%

陸運業内 19位/46社

男性育休
100.0%

陸運業内 8位/44社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

参考: 8月8日(土)開催「清水 邦広選手 引退記念 GORI L

